

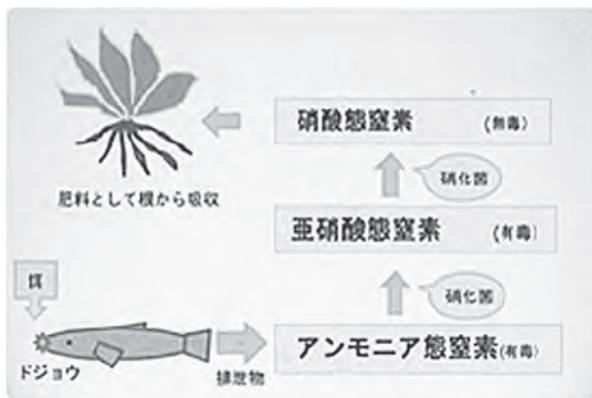
セミナー

アクアポニックスを考える

—「水・自然を守る、生かす」を考える—

事業委員会

21世紀は「水の時代」とされ貴重な水を守ることが問われます。また、気候変動により海水面の上昇、洪水・森林火災の多発が起きています。SDGsの17の目標の中にも、「気候変動に具体的な対策を」が掲げられており、橋本総業（給排水設備研究会特別会員）の7つのみらいにも「環境・エネルギー」が掲げられています。折しも、橋本総業主催・給排水設備研究会後援の「みらい水回り学生論文審査会」にて露木愛氏の中学生時代（現在大学生）に執筆されたアクアポニックスに関する論文が審査員の目に触れ、橋本総業から特別賞が授与されることになりました。アクアポニックスとは、従来の養殖と水耕栽培を組み合わせ同時にを行うシステムのことで、今回のセミナーでは露木愛氏の論文発表後も、広範な活動をされているご母堂、露木里江子氏と共にアクアポニックスについてご講演いただきます。皆様と今後の地球環境保護や水資源の保護等について考えたいと思います。貴重な機会ですので皆様奮ってご参集ください。



<ドジョウ飼育と水耕栽培（露木愛氏の論文より）>

記

- 日時：2022年2月9日（水）13:30～17:00
- 会場：橋本総業7階会議室、コロナ状況によりWEBセミナーの場合、資料の事前配布をいたします。
- プログラム：司会
給排水設備研究会 事業委員
須賀工業（株）技術本部長 中村 勉
1) 13:30～13:40 事業委員長挨拶
給排水設備研究会副会長理事、事業委員長 畠田 成二
2) 13:40～14:00
「水を守る・自然を守る・アジアに貢献する」

給排水設備研究会 副会長理事、事業委員会副委員長
アジア建築設備推進委員長 飯塚 宏

- 3) 14:00～14:50 ドジョウ飼育と水耕栽培
自然科学観察コンクール文部科学大臣賞 入賞論文
について 神戸大学4年 露木 愛
 - 4) 14:50～15:40 アクアポニックス活動
NPO法人しずおかユニバーサル園芸ネットワーク
露木里江子
 - 5) 15:50～16:40 ディスカッション（司会 飯塚 宏）
<パネラー>
 - ・露木 愛 氏（前述）
 - ・露木 里江子 氏（前述）
 - ・給排水設備研究会 副会長理事
東洋大学総合情報学部教授 小瀬 博之
－（仮）水と環境の視点－
 - ・（ジャパンエンジニアリング（株）社長 南雲 一郎
－農業と太陽光発電に携わるものとして－
 - ・（上述） 畠田 成二
 - ・（上述） 中村 勉
 - 6) 16:40～16:45 表彰状・特別賞授与
橋本総業様より
 - 7) 16:45～16:50 閉会の辞 飯塚 宏
4. 参加費：4,000円
（当日払い。つり銭の無いようお願い致します）
5. 定員：50名 先着順
6. 申込：巻末の「参加申込書」に必要事項を記入の上、事務局までお送り下さい。
（給排水設備研究会ホームページからにも「参加申込書」があります。）
7. 幹事：（当日緊急連絡先）（暫定）
事業委員（宮嶋）090-1755-6100
（飯塚）090-5789-8970
橋本総業（遠藤）03-3665-9092
8. その他：閉会后、懇親会を行います。
（コロナ状況により中止します）
懇親会（4,000円予定）は自由参加です。
ご希望の方は合わせてお申し込みください。

<会場地図>

